

※ 在宅当番医は変更が多々ありますので、当日の新聞（筑豊版）でご確認ください。

【総合体育館開催】★ウォーキング教室（9:30～11:00）★健康体操教室（14:00～15:30）

## 8月

★歯科当番医の受付は 9:00～13:00

- 3** (日) 【当番医】宮嶋耳鼻咽喉科  
☎28・3347（飯塚市南尾）
- 5** (火) 健康相談  
13:30～14:30 総合福祉センター  
★ウォーキング教室
- 6** (水) わんぱく教室（あそび）  
10:30～12:00 総合福祉センター
- 7** (木) ★健康体操教室
- 8** (金) 打ち水大作戦  
10:30～桂川東小学校 学童保育所
- 10** (日) 【当番医】永芳医院  
☎72・0294（飯塚市阿恵）  
胃・大腸・肺・前立腺・子宮・乳がん検診  
肝炎ウイルス検査  
8:30～11:00 総合福祉センター
- 13** (水) 【当番医】おおつか眼科医院  
☎72・2828（飯塚市長尾）  
【歯科当番医】宮崎歯科医院  
☎28・7682（飯塚市横田）
- 14** (木) 【当番医】あおやぎ内科クリニック  
☎72・3230（飯塚市大分）  
【歯科当番医】山本歯科医院  
☎72・3630（飯塚市大分）
- 15** (金) 【当番医】塚本クリニック  
☎72・4388（飯塚市平塚）  
【歯科当番医】山本歯科医院  
☎22・1947（飯塚市菰田）
- 17** (日) 【当番医】宮嶋外科内科医院  
☎22・1477（飯塚市忠隈）
- 18** (月) 中学生の夏休み料理教室（要申込）  
9:45～13:00 総合福祉センター
- 19** (火) 健幸づくりサポート教室（脂質編・要予約）  
10:00～12:00 総合福祉センター  
★ウォーキング教室

- 20** (水) 妊婦さん安心教室  
9:45～10:00（受付）総合福祉センター
- 21** (木) 1歳6カ月児健診  
13:15～14:00（受付）総合福祉センター  
弁護士による無料法律相談（要予約）  
13:00～16:00 住民センター  
★健康体操教室
- 23** (土) 夏まつり桂川 2014  
18:00～20:40 住民センター前
- 24** (日) 【当番医】清永整形外科医院  
☎22・3440（飯塚市堀池）  
夏まつり桂川 2014  
17:40～20:30 住民センター前  
夏休み工作「豆本」（要申込）  
10:00～12:00 町立図書館
- 25** (月) ピョピョ教室  
10:30～11:30 総合福祉センター
- 26** (火) 乳児健診（受付は対象月齢によって異なります）  
総合福祉センター  
ブックスタート・フォローアップブック  
スタート（町立図書館主催事業）  
上記乳児健診時に読み聞かせし、絵本2冊を配布  
★ウォーキング教室
- 27** (水) 小学生の夏休み料理教室（要申込）  
9:45～13:00 総合福祉センター
- 28** (木) 妊婦さん安心教室  
9:45～10:00（受付）総合福祉センター  
★健康体操教室
- 30** (土) ふるさと講座  
13:30～15:30 王塚装飾古墳館
- 31** (日) 【当番医】三宅脳神経外科病院  
☎25・5050（飯塚市楽市）  
桂川町戦没者追悼式  
10:30～桂川町住民センター

## 9月

- 2** (火) 特定健診（集団）  
9:00～10:30（受付）総合福祉センター  
※要予約（保険環境課 ☎65・1097）  
★ウォーキング教室
- 3** (水) わんぱく教室（音楽）  
10:30～12:00 総合福祉センター
- 4** (木) ★健康体操教室
- 7** (日) 【当番医】西園内科クリニック  
☎24・9308（飯塚市小正）  
分館対抗ソフトバレーボール大会  
9:00～（受付）総合体育館
- 8** (月) 献血  
10:00～15:30 総合福祉センター
- 9** (火) 健康相談  
13:30～14:30 総合福祉センター  
★ウォーキング教室
- 10** (水) 全国一斉情報伝達訓練  
11:00 ごろ 町内各地の防災無線  
健幸づくりサポート教室（運動編・要予約）  
10:00～12:00 総合福祉センター

**農産物直売所**

**けいせん とれたて村**

**お弁当・惣菜 販売中!**

【と き】毎週日曜日 9時～12時

【ところ】けいせん とれたて村販売所

【問合せ先】産業振興課 ☎65・1106

▽人口減少問題 全国知事会が「少子化非常事態宣言」を採択しました。以前から、人口動態に関する問題として少子高齢化、人口減少、都市と地方の格差などが取り上げられてきましたが、今回は、日本創成会議が2040年の推計として、全国の896の市区町村で20～30代の女性が半減し、将来的には消滅する可能性があるというショックングな試算を報告したことが、引き金になったものです。本町もこの中に含まれています。

2040年に20歳になる人は、まだ生まれていませんが、桂川町の現状について調べてみますと、本年3月末の20～39歳の女性の数は1,492人で、0～19歳は1,130人です。約25%減になります。また、町全体の人口は10年前に比べると1,011人減少しています。行政区別では35行政区のうち8行政区は増えていますが、27行政区は減っています。増えているところは住宅用地の造成による新築やアパートの建築などがあつた行政区です。

近年の社会情勢を見ますと、人口の自然増を望むことはできません。このため、人口増加が期待できる政策的な取り組みを進め、住みよい、住みたくなる定住区としての魅力を創出し、町の発信力を強化する必要があると考えています。

桂川町長 井上利一

